

令和 2 年 度

幼稚園教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅰ)

注 意 事 項

受験者は、下記の注意事項に従うこと。それ以外の注意事項は全て試験監督者の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 氏名、受験番号を「令和2年度 幼稚園教員資格認定試験 解答カード」(以下、「解答カード」という。)の指定された欄に必ず記入してください。
3. 受験番号をマークしてください。
4. 「解答カード」の中で、特に受験番号の欄の記入及びマークを間違えると失格になるので注意してください。
5. 解答は、すべて「解答カード」の解答欄にマークで記入してください。問題冊子に答えを書いても無効です。
6. マークは必ず黒鉛筆(HB)を使用して、枠内にきちんと記入してください。
訂正する時は、プラスチック製消しゴムで完全に消してください。また、「解答カード」を曲げたり折ったりしてはいけません。
「解答カード」が汚れた場合や折れてしまった場合は、試験監督者に「解答カード」の交換を申し出てください。
7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があつてから 50分です。
8. 試験が終わるまで退室できません。 [マーク例]
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があつたら、直ちにやめてください。 (よい例) ●
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。 (悪い例) ⊙ ⊗ ⊕ ⊚

問 1 次の文章は、ある人物について述べたものである。その人物名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

日本の新教育運動といわれる大正自由主義教育運動のリーダーであり、生活を基盤とした単元学習を幼児教育に導入した。また、戸外での遊びを通して自然に触れたり、社会と関わったりすることにより、体験や生活を大切にした保育を提案した。明石女子師範学校の附属幼稚園の主事を務め、『分団式動的教育法』を著した。

- ア 小原國芳
- イ 倉橋惣三
- ウ 及川平治
- エ 徳永恕

問 2 人物とその業績の説明として適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア ロック (Locke, J.) は、人間の精神は本来、白紙(タブラ・ラサ)のようなものと提唱した。
- イ ブルーナー (Bruner, J. S.) は、『教育の過程』を著し、心理学と教授理論の関連性を明らかにし、発見学習を提唱した。
- ウ モンテッソーリ (Montessori, M.) は、知的障害児への教育をもとに感覚訓練教具を中心とした体系的メソッドを発展させた。
- エ デューイ (Dewey, J.) は、「自由」と「協同」を根本原理とする「ドルトン・プラン」を考案し、子供の個別学習を推進した。

問 3 次の文章は、ある国で実施している保育カリキュラムについての説明である。このカリキュラムを実践している国名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

保育は、1996年に策定された「テ・ファリキ」に沿って行われている。このカリキュラムでは、子供が有能で自信がもてる学習者、コミュニケーターとして育ち、心身、精神ともに健康で所属感による安心感をもち、社会に価値ある貢献をしていると認識できることを目指している。マーガレット・カー(Carr, M.)らが開発した「学びの物語(Learning story)」はその評価の一方法として広く浸透している。

- ア イタリア
- イ スウェーデン
- ウ ニュージーランド
- エ ノルウェー

問 4 ドイツに世界初の幼稚園(Kindergarten)を創設した教育実践家であるフレーベル(Fröbel, F. W. A.)が著した書物の題名として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 『人間の教育』
- イ 『エミール』
- ウ 『リープハルトとゲルトルート』
- エ 『新社会観』

問 5 次の文章は、国際的に締結されたある事柄についての説明である。最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

1989年に国連総会で採択され、日本でも1994年に批准された。その内容は、子供の最善の利益の保護、救済が必要な場合は適切な援助や措置を行うことを大人及び国家の責務とするものである。

- ア 児童憲章
- イ 児童の権利に関する条約
- ウ 持続可能な開発のための教育の10年(DESDE)
- エ すべての人々のための生涯学習

問 6 次の文章は、ある発達障害の特性と必要な指導上の配慮事項を述べたものである。どの発達障害について述べられたものか、最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

身の回りの特定のものに意識を集中させる脳の働きに様々な問題があり、又は、衝動的で落ち着きのない行動により、生活上、様々な困難に直面している状態である。指導に当たっては、好きなものと関連付けるなど興味・関心がもてるように学習活動の導入を工夫し、危険防止策を講じた上で本人が直接参加できる体験学習を通じた指導を行う。

- ア 情緒障害
- イ 自閉症
- ウ 学習障害
- エ 注意欠陥多動性障害

問 7 乳幼児期の発達に関する説明として適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア ある機能を獲得する上で、特に刺激に活発に反応する時期があり、その時期を敏感期と呼ぶ。
- イ 乳児が発する「バブバブ」「ブブブ」など意味のない反復した音のことを、シェマと呼ぶ。
- ウ 乳児期にみられ、その後数か月でなくなる反射のことを、原始反射と呼ぶ。
- エ 2, 3歳頃になると、何でも自分でやろうとして大人の指示を拒否する時期があるが、これは自己意識が芽生えつつあるサインである。

問 8 次の文章中の に当てはまる語句として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

夢中になっておもちゃで遊ぶなど、子供の興味や好奇心から何かをしようとすることを「内発的動機づけ」と呼ぶ。一方で、褒められるからお手伝いをするなど、与えられる報酬を求めてやろうとするを「外発的動機づけ」と呼ぶ。はじめは面白くてやっていた遊びだったが、ご褒美をあげるからがんばろうと言われると、はじめに感じていた面白さが感じられなくなることがある。このように、報酬が与えられることで「内発的動機づけ」が下がることがあり、この現象を という。

- ア 防衛機制
- イ アンダーマイニング効果
- ウ ピグマリオン効果
- エ ホスピタリズム

問 9 次の文章は、ある人物について述べたものである。その人物名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

アカゲザルの子供に対して、哺乳瓶をつけた針金の代理母親と、布製の代理母親を用意し、子ザルがどのような行動をとるかを観察する実験を行った。観察する中で、子ザルが恐怖を感じた場面で布製の代理母親にしがみつく行動をとったことから、アタッチメントが形成されるには、生理的欲求が満たされるだけでなく、快適な身体接触が重要だと考えた。

- ア ハーロー (Harlow, H. F.)
- イ マズロー (Maslow, A. H.)
- ウ ロジャーズ (Rogers, C. R.)
- エ ピアジェ (Piaget, J.)

問10 次の文は「日本国憲法」(昭和21年憲法)の条文である。文中の ① ~ ③ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

第26条 すべて国民は、法律の定めるところにより、その ① に応じて、 ② 教育を受ける権利を有する。

2 すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に ③ を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする。

- | | ① | ② | ③ |
|---|----|------|------|
| ア | 能力 | ひとしく | 普通教育 |
| イ | 適性 | 十分な | 普通教育 |
| ウ | 能力 | 十分な | 学校教育 |
| エ | 適性 | ひとしく | 学校教育 |

問11 次の文は「教育基本法」(平成18年法律第120号)の条文である。文中の ① ~ ③ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

第9条 法律に定める学校の教員は、自己の崇高な ① を深く自覚し、絶えず ② に励み、その ③ の遂行に努めなければならない。

2 前項の教員については、その ① と ③ の重要性にかんがみ、その身分は尊重され、待遇の適正が期せられるとともに、養成と研修の充実が図られなければならない。

- | | ① | ② | ③ |
|---|----|-------|----|
| ア | 使命 | 研究と修養 | 職責 |
| イ | 理想 | 自己研鑽 | 職責 |
| ウ | 使命 | 自己研鑽 | 職務 |
| エ | 理想 | 研究と修養 | 職務 |

問12 次の文は「学校教育法」(昭和22年法律第26号)の条文である。文中の ① ~ ③ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

第23条 幼稚園における教育は、前条に規定する目的を実現するため、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

- 一 健康、安全で幸福な生活のために必要な基本的な習慣を養い、身体諸機能の調和的発達を図ること。
- 二 集団生活を通じて、喜んでこれに参加する態度を養うとともに家族や身近な人への信頼感を深め、自主、自律及び協同の精神並びに ① の芽生えを養うこと。
- 三 身近な社会生活、 ② に対する興味を養い、それらに対する正しい理解と態度及び思考力の芽生えを養うこと。
- 四 日常の会話や、絵本、童話等に親しむことを通じて、言葉の使い方を正しく導くとともに、相手の話を理解しようとする態度を養うこと。
- 五 音楽、身体による表現、造形等に親しむことを通じて、豊かな ③ と表現力の芽生えを養うこと。

	①	②	③
ア	道徳性	伝統と文化	情操
イ	道徳性	生命及び自然	感性
ウ	規範意識	伝統と文化	情操
エ	規範意識	生命及び自然	感性

問13 次の各文は「学校教育法施行規則」(昭和22年文部省令第11号)の条文である。文中の ~ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

第1条 学校には、その学校の目的を実現するために必要な校地、校舎、校具、運動場、図書館又は図書室、 その他の設備を設けなければならない。

第24条 校長は、その学校に在学する児童等の (学校教育法施行令第31条に規定する児童等の学習及び健康の状況を記録した書類の原本をいう。以下同じ。)を作成しなければならない。

第37条 幼稚園の毎学年の教育週数は、特別の事情のある場合を除き、 を下ってはならない。

	①	②	③
ア	保健室	出席簿	35週
イ	職員室	出席簿	39週
ウ	職員室	指導要録	35週
エ	保健室	指導要録	39週

問14 障害のある子供に対する教育における支援について述べられたものとして適切でないものを、次のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 合理的配慮とは、障害のある子供が他の子供と平等に「教育を受ける権利」を享有・行使することを確保するために、必要かつ適当な変更・調整を行うこと。

イ 就学基準(学校教育法施行令(昭和28年政令第340号)第22条の3)に該当する障害のある子供は、原則、特別支援学校に就学する。

ウ それぞれの学校における基礎的環境整備の状況を基に、各学校において、障害のある子供に対し、その状況に応じて、合理的配慮を提供する。

エ 障害のある子供のための個別の教育支援計画は、学校が中心となって作成する。

問15 次の各文は、近年の厚生労働省の調査における日本の子供の状況について述べたものである。
最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 1, 2 歳児の保育所等利用率は増加傾向にあり, 8 割を超えている。
- イ 児童相談所における虐待相談のうち, 最も多いのはネグレクトである。
- ウ 3 人に 1 人の子供(17 歳以下)が, 相対的貧困の状態にある。
- エ 配偶者が出産した男性のうち, 育児休業を取得した割合は 1 割未満である。

出典：「保育所等関連状況取りまとめ(平成 31 年 4 月 1 日)」(令和元年 9 月 6 日厚生労働省)
「平成 30 年度福祉行政報告例の概況」(令和 2 年 1 月 30 日厚生労働省)
「2019 年国民生活基礎調査」(令和 2 年 7 月 17 日厚生労働省)
「令和元年度雇用均等基本調査」(令和 2 年 7 月 31 日厚生労働省)